

みはら情景 わがしの思い出 ② 広島空港



空港が建設される前は、森林が広がっていました



昭和28年頃の用倉分校



国内外からの飛行機が離着陸を繰り返します

森の中にできた出会いと旅立ちの場



兼保 義之さん
(本郷町上北方)

「用倉の森では、マツタケが籠いっぱいにとれていました」

平成5年に開港した広島空港は、広島県の空の玄関口として、国内外から多くの人を迎え、送り出しています。また空港周辺には、中央森林公園や三景園など、空港利用者以外にも楽しめる憩いの場もあります。

広島空港は、森林が広がっていた本郷町用倉地区に建設されました。「迷い込んだら出られないかと思うほど、山深い印象がありました。自然の宝庫で、マツタケがとてました。さんとれていたんですよ」と語るのは、本郷町上北方で生まれ育った兼保義之さん。用倉地区は、戦後開拓団が入植し、その数は徐々に増え、多いときは50戸ほどになりました。遠くは沖縄から移り住む人もいました。「何もないところに家を建て、田畑を作り、自給自足で生活することは、大変な苦労だったと思います」と兼保さんは、開拓団の人々の苦労をねぎらいます。

ふもとにある北方小学校へ通うため、子どもたちは長い山道を往復していましたが、昭和26年には待望の用倉分校ができました。地域に密着した小学校で、子どもたちはのびのびと学業に励むことができました。

「遠い学校へ苦労して通っていた子どもたちは、勉強も農作業の手伝いも一生懸命でした。現在は何の不自由もない世の中ですが、その粘り強さを見習いたいですね」と語ってくれました。

景観づくり大賞

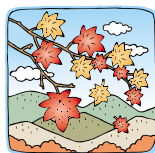
広島市の自然景観・都市景観を育て、守る活動を行う団体または再発見した人を表彰します。

部門 地域活動の部 ふるさと景観写真の部(デジタル写真可、Lサイズ)

自薦・他薦は問いませんが、未発表のものに限りです。

一人何点でも応募できます。

応募方法 来年1月15日(月)(当日消印有効)までに応募用紙(都市計画課 円一町庁舎3階、各支所の産業建設課)に用意、または<http://www.ccinet.ne.jp/keikan/>からダウンロード)に記入し、必要な資料を添付して、県景観会議事務局(〒726-8601府中市府川町315番地 府中市まちづくり課 ☎0847-7159)へ



税の納期

国民健康保険税(第5期)
介護保険料普通徴収(第5期)
納期限 11月30日(木)

税金・保険料は納期限までに納めましょう。

あとがき

皆さんは、もう市歌を聞いたことがありますか? 校歌のような懐かしいメロディで、三原をイメージでき、歌詞も覚えやすいと思います。各図書館、各支所の地域調整課でCDの貸し出しを行なっています。またホームページからも曲をダウンロードできますので、ぜひ一度聞いてみてください。

三原市歌

未来へ かがやく三原

一 和久原沼田の 流れ清く
しまなみ遙か 瀬戸の海
文化と歴史 はくくみ伝え
未来へ
かがやく三原

二 龍王宇根の 緑ふかく
ひろがる大地 高い空
希望と願い 翼に乗せて
世界へ
はばたく三原

三原市の人口

(9月30日現在)

世帯数	43,435世帯(+607)
人口	105,441人(-209)
男	50,585人(-15)
女	54,856人(-194)

()内は前年同月との比較

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。